

(学校運営協議会・報告様式)

令和6年度 第6回 鈴鹿市立庄内小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和7年2月10日(月) 19:00～20:20

2 場 所 図書室

3 あいさつ

○(学校長)

- ・前週末からの雪について
- ・学校関係者評価、学校規模適正化が本日の柱。

4 協議

(1) 学校規模適正化における庄内小の現状と今後の見通しについて
(教育政策課)

(2) 学校関係者評価について(意見・感想より)

皆様のご意見を受け、完成したものを教育委員会へ提出する。

○学力向上について

- ・漢字については、今までの取り組みを継続しつつ、漢字に興味がわく取組をしていきたい。
- ・家庭学習、家庭読書について。基礎基本の定着、学習の手引きの作成。宿題は家でやるもの。保護者に見守って頂けるよう、通信等で啓発していく。

○長期欠席対策について

- ・ポジティブカード、ふわふわ言葉の取組は効果があった。ソーシャルスキルトレーニング、特にアンガーマネジメントについても取り組んでいきたい。SNSの課題もある。
- ・スクールカウンセラーのよさについて、保護者に知られていない。気軽に相談できるところとして認知度を向上させたい。

○地域連携について

- ・獣害について、安全安心マップに落とし込んでいく。
- ・たくさんの地域の方にボランティアとして支援していただき、感謝している。

○非認知能力の育成について

- ・「ほめる」を大切にし、視点の価値づけを行っている。
- ・教職員の側も研修を深めていく。
- ・ウェルビーイングの考えを大切にしていく。

○健全な体と心の育成について

- ・ 近隣でも SNS のトラブルが増えてきており、情報モラル教育を充実していきたい。これには、保護者の協力も必要である。
- ・ 言葉の重みを知るために、直接話す経験をさせていく。
- ・ 防災学習 ...6 年生の取組
- ・ 自助の意識から協助へ
- ・ いじめをなくす仲間づくり

○働き方改革について

- ・ 時間外勤務、持ち帰り仕事について
- ・ 平日年休取得キャンペーンの取組。職員のウェルビーイングも向上。

(2) 令和 7 年度の主な行事予定

- ・ 教頭より説明

5 意見交流（一年間の感想）

- ・ 卒業式の来賓について。子どもたちに関わってきたので、出たい気持ちもある。
→ご意見を伺い、来年度以降検討したい。

6 アドバイザーより

- ・ 最後であったが、報告が多く、意見を聞くのが少なめだった。
- ・ 子どもたちのことを考えていく。自分たちの住む町のよさの発信を。
- ・ 学校関係者評価の学力向上や ICT。しるしで課題を表す三角印がついているが、よく見ると、その中に前向きな意見をたくさんいただいている。マークのつけ方を工夫してみてはどうか。

(来年度について)

来年度もよろしくお願いします。